



## 運動会が「自分から」を発揮するステージとなりました！

10月23日(日)吉井北小学校の運動会が、秋の晴天の中で実施しました。今年も来賓・地域・保護者の皆様方がたくさん来ていただき、盛大に行うことができました。今年の運動会スローガン「汗を流し 協力をして 一人一人が輝く運動会にしよう」の下、69名の全校児童が力いっぱい演技・競技を表現することができました。

PTA 競技も、今年は低学年と同じ「チェッコリ玉入れ」と、かわいらしい競技になり、楽しく参加されているようでした。



## 児童代表の思いのこもった言葉をご紹介します。

今年の運動会のスローガンは、「汗を流し 協力をして 一人一人が輝く運動会にしよう」でした。これは、私たち6年生が考えたスローガンです。このスローガンには、思い切りやり切って、みんなが団結して全校児童69名、一人一人が輝くような運動会にしたい」という思いが込められていました。

1年生は、初めての運動会でした。児童代表の言葉は、初めてのことで緊張したと思いますが、大きな声で言っていたし、ダンスも上手に踊っていましたね。応援も初めてでしたが、とても元気に声を出していて、他の学年のみんなもつられて元気に応援ができました。2年生から5年生の皆さんも、練習など大変だったと思います。それでも6年生が言ったことなどを聞いて、「スローガンになるように、みんなで協力することができました。

そして私たち6年生にとっては、小学校生活最後の運動会でした。6年生は今年初めて応援を考えたりみんなに教えたり、ソーラン節では5年生に教える立場になったりしたことで、全校をまとめることの大変さを知りました。今年は松瀬先生がいなくて残念でしたが、一生懸命にみんなでやり切り、こうして運動会を成功させることができました。

最後に今日の運動会で、最後まで応援くださった保護者のみなさん、地域の方々、本当にありがとうございました。私たち6年生は卒業まであと5か月です。運動会をとおして学んだ「何かを成功させるためにはみんなで協力することが大事だ」ということを忘れずに、学校生活に生かしていきます。これからも、私たち6年生12人が、一人一人輝けるように頑張ります。そして、松瀬先生と一緒に考えた学級目標である「Chance」をつかみたいです。

児童代表 6年 馬場 茜

